

はしがき

本論集は、早稲田大学地域・地域間研究機構（機構長：吉野孝）が、地域間研究を志す若手研究者の研究交流を支援する目的として行った教育事業、「次世代フォーラム」の2015年度成果報告書である。昨年度までアジア研究機構が主催してきた次世代アジアフォーラムや、日米研究機構の若手支援事業を継承しつつ、アジア研究機構・日米研究機構・日欧研究機構が本機構に統合されたことを機に、新しく『次世代論集』として生まれ変わることとなった。

今年度発足した本フォーラムでは、定例研究会を2回、次世代国際シンポジウムを1回開催した。これらの企画を通して、学内外の若手研究者のネットワーク化を試みた。また、これまでの地域研究の枠組みを乗り越えようとする報告もあった。こうした試みが成功しているかどうかについては読者諸賢のご判断を仰ぎたい。なお、これらの研究会・シンポジウムの詳細については、本論集の巻末に掲載した「2015年度次世代フォーラム開催行事一覧」を参照されたい。

第1号となる本論集は、本年度の活動報告として、本機構に所属する若手研究者を中心に、投稿された論文や書評をまとめたものである。本論集の刊行にあたり、国内外の研究者の方々には多大なご支援をいただいた。また、当機構の山本健一郎事務長をはじめとする事務スタッフの支援も頂いた。この場を借りて深く感謝の意を表したい。

2016年3月

早稲田大学 地域・地域間研究機構
「次世代フォーラム」事務局

(ORIS 研究員：鈴木恵美・野口真広・上地聡子・安井清峰・清水由賀)